

4年生の保護者様

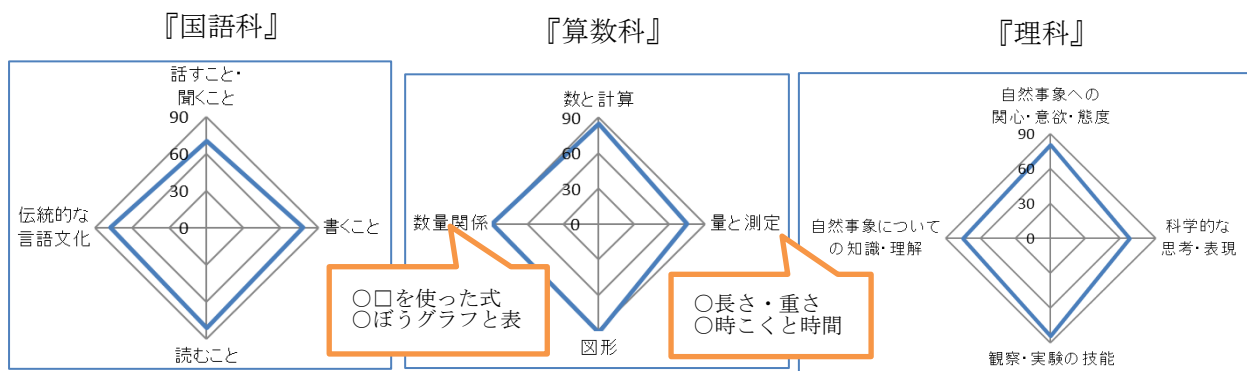
篠山市立大山小学校

校長 小田 環

篠山市立大山小学校4年生 学習・生活に関する学力向上プラン ～篠山市学力・生活習慣状況調査を受けて～

本校では、4年生を対象に4月に実施した篠山市学力・生活習慣状況調査をもとに授業や生活指導等の改善を行うため、本紙『学習・生活に関する学力向上プラン』を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

篠山市学力・生活習慣状況調査の結果の概要



課題とこれからの対応

『国語科』

「話すこと・聞くこと」また「書くこと」の問題において課題が見られました。国語科の授業を中心に、スピーチをする機会を多くもつなど、話したり聞いたりする活動を取り入れていきます。また、作文や日記指導などで文章を書く機会を増やして、主語・述語の指導などを含め与えられた条件や目的に応じた文章の書き方及び文章構成について細やかに指導し、書く力を高めていけるようにしていきます。

『算数科』

「量と測定」の問題において課題が見られました。算数科の授業を中心に、具体物を使って指導し量感を体験できる活動を取り入れたり、普段の生活での体験とつなげて考えたりする機会を増やし、定着をはかっていきます。

『理科』

「科学的な思考・表現」の問題において課題が見られました。授業では、既習の理科用語を積極的に使用し、既習内容をもとに考えるように促したり、まとめたものを教室掲示するなど、理科の知識に触れる機会を多く取り入れていくことで学習内容の定着を図っていきます。

『学習習慣・生活習慣等についての児童質問紙』

生活習慣に関する質問で、平日のテレビやゲームの使用時間が長い傾向が見られました。帰宅後の家庭学習の計画を立てたり、休日も含め時間の使い方について考えたりする時間を取り入れていきます。

【保護者へのお知らせとお願い】

学校・家庭・地域が連携して、ともに子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習のあり方や生活習慣について、学校としての指導方法を検証し、取り組みを充実させていきます。

特に4年生には、高学年に向けて、自主的に家庭学習に取り組む習慣を身に付けてほしいと思います。中学年の家庭学習の目安が40分～60分となっていますので、宿題に加え予習復習などの学習が自主的にできるようご家庭での声かけをお願いします。また、テレビやゲームの時間も多い傾向にあります。情報機器の利用につきましても、ご家庭でのルールづくりをお願いします。

今一度、お配りしています『家庭学習の手引き』及び『大山学びのスタンダード』を参考に、学校での学びを確実に身につけられるよう、ご支援をよろしくお願いいたします。

